

平成 18 年 1 月 25 日  
経済社会総合研究所  
国民経済計算部

四半期別 GDP 速報（QE）の供給側出荷額推計（1次QE）における  
生産動態統計採用品目の欠落月補外方法の変更について

四半期別 GDP 速報（QE）に関し、1次速報の推計精度を改善し、2次速報への改定幅を縮小するために、以下のとおり推計方法を変更する。（「四半期別 GDP 速報（QE）の推計方法（第4版）」参考7関係）

1. IIP×CGPI で補外した方が優位であると考えられる 16 品目分類、9 細分類について、IIP×CGPI で補外する方法に変更する。それ以外の品目については、引き続き、生産動態統計による補外方法（現推計方法）を用いることとする（別紙参照）。
2. 平成 17 年 10-12 月期 1 次 QE から変更する。

（参考）

国民経済計算調査会議 第9回基準改定課題検討委員会 資料3「供給側QE出荷額推計（1次QE）における生産動態統計採用品目の欠落月補外方法について」  
([http:// www.esri.cao.go.jp/jp/sna/060125/shiryoku3.pdf](http://www.esri.cao.go.jp/jp/sna/060125/shiryoku3.pdf))

【別紙】

IIP×CGPI で補外する品目	生産動態統計で補外する品目
① 24. パルプ・紙 ② 25. 紙加工品 ③ 27. 基礎化学製品 ④ 30. 化学最終製品 ⑤ 33. プラスチック製品 ⑥ 34. ゴム製品 ⑦ 36. ガラス・ガラス製品 ⑧ 37. セメント・セメント製品 ⑨ 39. その他の窯業・土石製品 ⑩ 44. 建設用・建築用金属製品 ⑪ 45. その他の金属製品 ⑫ 49. 事務用・サービス用機器 ⑬ 50. 民生用電気機械 ⑭ 53. その他の電気機器 ⑮ 54. 自動車 ⑯ 58. その他の製造工業製品  (1) 5101. パーソナルコンピュータ (2) 5102. 電子計算機本体・同付属装置 (3) 5103. 外部記憶装置及び表示装置 (4) 5104. 入出力装置及びその他の付属装置 (5) 5105. 有線電気通信機器 (6) 5106. 携帯電話機 (7) 5110. 電子計測器 (8) 5112. 集積回路 (9) 5114. 液晶素子	① 22. 製材・木製品* ② 23. 家具・装備品* ③ 35. なめし革・毛皮・同製品 ④ 38. 陶磁器 ⑤ 46. 一般産業機械 ⑥ 47. 特殊産業機械 ⑦ 48. その他の一般機械機器 ⑧ 52. 重電機器 ⑨ 56. その他の輸送用機械・同修理 ⑩ 57. 精密機械  (1) 5107. 無線電気通信機器 (2) 5109. 電子応用装置 (3) 5111. 半導体素子

\* 「22. 製材・木製品」及び「23. 家具・装備品」については、該当する IIP の速報値が公表されない品目が多いため、現行通り、生産動態統計により補外を行う。

\* 「5108. その他の電気通信機器」、「5113. 電子管」、「5115. 磁気テープ・磁気ディスク」及び「5116. その他の電子部品」については、生産動態統計に対応する品目がないため、「51. 電子・通信機器」の合計の伸びにより補外を行う。